



## 建設業から異業種へ 子育て支援で地域貢献

2021/12/8

有限会社田原 取締役会長

### 田原 順一郎 さん

**PROFILE** たはら・じゅんいちろう 1948年、鹿児島市生まれ。73年に久留米大学商学部を卒業後、販売業や建設業などを経て、96年8月に「有限会社田原」を設立。2010年から取締役会長。21年5月には、企業主導型の「あいらなほし保育園」を開園。現在は妻と2人暮らしの73歳

12月10日、鹿児島市呉服町の天文館通電停近くに、湯布院発祥・人気ドーナツを販売する「nicodona」をオープン。運営を行うのは、始良市東餅田に本社を構える「有限会社田原」です。

「本業の建設業とは全く違った業界への参入に不安もありますが、良いものは必ず受け入れられるはず。子育て世代に優しい店舗づく

りを通して、これまで鹿児島にはなかった店を目指しています」と取締役会長の田原順一郎さんは話します。

1996年8月創業。屋根や外壁、雨どい、太陽光発電などの工事を、工務店や住宅メーカーから請け負う建設会社です。「当初は妻と二人三脚でのスタート。トラックに資材を積み込み、朝から晩まで県内の施工現場を駆け回る毎日

した」と振り返ります。現在は、息子の慎太郎さんが後を継ぎ、42人の従業員を率いています。

どの業界も先行きが不透明な状況下で、新たな取り組みにも意欲的。「面白いことはどんどん取り入れていきたいです。これからの時代、仕事を待っているだけでは、会社は続かないですからね」

#### 企業主導型の保育園を開園

異業種参入のきっかけは2年前。息子夫婦に子どもが生まれたことでした。「当時、鹿児島の待機児童は300人以上。周囲にも、働きたいけれど保育園に空きがない」と困っている人が多かった。さらに、子どもを預けながら働きたいという声も従業員から出ていたので、ないなら自分たちで作ろう」と思い、企業

主導型の保育園を今年の5月に開園しました。地元にも貢献したいという思いもありましたね」

園内には送り迎えのときに気軽に立ち寄れる場所を、とカフェスペースを予定。「子どもや孫に食べさせたものは何かと考えていたとき、縁あってたどり着いたのがnicodona。大豆ペーストや雑穀パウダーなど、こだわり素材から生まれたシンプルなおいしいが魅力です。こちらの「nicodona」は年内オープンを目指しています。

本業の技術を存分に生かした内装にも注目の新店舗。「床や壁、塗装等にもとことんこだわりました。キッズルームもあるので親子で食べに来てください」